

2026 年度

香川大学大学院医学系研究科看護学専攻（博士後期課程）

学 生 募 集 要 項
（一般選抜）

香 川 大 学

○ 医学系研究科看護学専攻（博士後期課程）における 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

◇求める学生像（入学者に求める学力・能力・資質等）

大学院入学までに、以下のような学力・能力・資質等を備えている学生を求めています。

①知識・技術・理解力

保健・医療・福祉分野に関する幅広い知識と自らの専門性に立脚した見識を有する人

②思考力・判断力・表現力

③研究能力・応用力

健康に関する研究を遂行するための明確な問題意識を持ち、科学的・論理的な思考力を備え、主体的に研究に取り組める人

④探求心・意欲・態度

⑤倫理観・社会的責任

専門職者として高い倫理観を持ち、健康創造看護学の探究を通して社会的使命を遂行する明確な意志を有する人

⑥グローバルマインド

専門分野に関する国内外の情報を理解する相応の英語力を有する人

◇入学者選抜の基本方針

○上記アドミッション・ポリシーに基づき、入学試験は、「英語」の学力試験、研究計画についての「口頭試問」、修士論文、研究業績調書等により総合的に判断する。英語の学力試験により、博士後期課程を修了するための英文の文献を読み解く力、あるいは研究成果を発表するための基本的なコミュニケーション力などの基礎的な学力を判断する。また、口頭試問では、健康QOLに関する研究計画についてプレゼンテーションを行う。口頭試問及び修士論文、研究業績調書等により、自律的に研究を行う意欲、看護学領域に関する専門的知識の有無、健康長寿に向けた社会システムづくりを牽引する意志の有無等を確認し、適格者かどうか判断する。

「大学院設置基準」第2条の2又は第14条による教育方法の実施

1. 修業年限

博士後期課程の修業年限は3年であるが、社会人入学者の就業を支援するために、大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例に準じ、香川大学大学院学則第34条に則り長期履修制度を導入する。申請により長期履修制度の利用を得た学生は、修業年限を4年とすることができ、それまでに必要単位を修得し、学位論文を完成させなければならない。

2. 履修指導および研究指導の方法

長期履修制度を希望する学生は、入学前に研究指導教員と履修方法ならびに研究指導について十分に打合せを行い、また研究指導教員は、学生が離職することなく就学を継続できるように、できる限り支援する。

科目履修の方法については入学時のオリエンテーションで具体的に説明するとともに、特例措置の授業（18時30分から21時40分まで）を設け、就業時間外でも科目履修ができるよう配慮する。研究指導は、研究指導教員と相談のうえ、夜間や土曜日等の特定の時間帯の利用、もしくは電子メール、インターネットを使ったオンライン通話の利用を含め、適切な方法を選択して進めていく。

3. 授業の実施方法

講義は特例措置の授業時間（18時30分から21時40分まで）、もしくは土曜日に設定して実施する。演習は学外で行う必要があるため、あらかじめ学生と担当教員、ならびに受け入れ先の機関との調整を行い、就業時間の調整ができる日時を設定して実施する。また、研究指導は研究指導教員と学生の双方で調整を行い、学生の休業日等を利用して指導する。加えて、電子メール、インターネットを使ったオンライン通話を利用しながら学外からでも適宜指導ができる体制を整える。

博士後期課程の入学定員は2名であることから、一般学生と14条特例の学生で分けた時間割編成ではなく、学生の勤務状況等、個々の事情を考慮して授業を実施する。

4. 入学者選抜の概要

博士後期課程の入学者は、アドミッション・ポリシーを満たす思考力と豊かな知識が必要である。したがって、入学者選抜は一般学生と区別なく行う。

2026年度 香川大学大学院医学系研究科看護学専攻（博士後期課程）入試概要

2026年度入試は、下記の日程で実施します。

区 分	前期日程	後期日程
出 願 期 間	2025年7月17日(木)～ 2025年7月30日(水)	2025年12月18日(木)～ 2026年1月6日(火)
試 験 日	2025年8月21日(木)	2026年2月5日(木)
合 格 者 発 表	2025年9月18日(木)	2026年3月6日(金)

目 次

2026 年度香川大学大学院医学系研究科看護学専攻（博士後期課程）学生募集要項

1 募 集 人 員	1
2 募 集 分 野	1
3 出 願 資 格	1
4 出願資格審査について	2
5 出 願 手 続	3
(1) 出願受付期間	3
(2) 出願書類等の提出方法	3
(3) 出願書類等の提出先	3
(4) 出願に要する書類等	3
(5) 障害等のある入学志願者との事前相談について	4
6 選 抜 方 法	5
(1) 選 抜 の 方 法	5
(2) 学力試験及び面接	5
(3) 試 験 場	5
7 合 格 者 発 表	5
8 入 学 手 続	6
9 そ の 他	6
香川大学医学部案内図	8
香川大学医学部施設・建物配置図	9

大 学 院 案 内

1 目 的	10
2 組 織 構 成	10
3 履 修 方 法 等	10
4 2025 年度開設授業科目及び単位数	11
5 学 位 の 授 与	12
6 研究指導の概要	13

2026 年度

香川大学大学院医学系研究科看護学専攻（博士後期課程）学生募集要項

1 募 集 人 員

看護学専攻 2 人

2 募 集 分 野（領域）

本博士後期課程には、「健康創造看護学」の 1 分野を設置する。

「健康創造看護学」とは、実社会の健康課題を解決できるヘルスケアを創造し、探究する学問である。あらゆるライフステージにある人々の健康を支え、守る相互支援社会の構築のため、人々の生命、生活、人生に生じる健康課題に対して、看護学を主軸におき、健康に関連する学問分野の知見を取り入れ、(1) 個人および集団の健康力を高めるケア開発、(2) より高い健康水準を維持するための技術革新、(3) 一般市民を含む人々の健康教育に関連した健康イノベーションを探究する学問と定義する。

3 出 願 資 格

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び 2026 年 3 月までに修了見込みの者
- (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2026 年 3 月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2026 年 3 月までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2026 年 3 月までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法(昭和 51 年法律第 72 号)第 1 条第 2 項に規定する 1972 年 12 月 11 日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学(以下「国際連合大学」という。)の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び 2026 年 3 月までに授与される見込みの者
- (6) 外国の学校、第 4 号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第 16 条の 2 に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) 文部科学大臣の指定した者(平成元年文部省告示第 118 号)
 - ・学校教育法施行規則(昭和 22 年文部省令第 11 号)第 156 条第 6 号の規定により、大学院の入学に関し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められる者を次のように指定する。
 - 一 大学を卒業し、大学、研究所等において、2 年以上研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
 - 二 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2 年以上研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- (8) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24 歳に達したもの【注】

【注】出願資格(8)については、以下のとおりです。

研究活動(著書, 学術論文, 学術講演, 学術報告等)において, 修士の学位論文と同等以上の価値があると認められる研究業績を有する者で, 2026 年 3 月までに 24 歳に達する者

4 出願資格審査について

出願資格の(7)・(8)により出願しようとする者は, 出願に先立って出願資格審査を行いますので, あらかじめ問い合わせてください。出願資格審査の概要は以下のとおりです。

(1) 提出書類等(別途書類を請求する場合があります。)

- ・出願資格調書: 本学所定の用紙を使用してください。
- ・成績証明書: 最終学歴のもの
- ・修了(見込)証明書: 最終学歴のもの
- ・研究業績調書: これまでに発表した学術論文(修士論文, 報告, 学会発表を含む。)のリストを提出してください(本学所定の用紙)。
- ・研究業績の写し: 研究業績のうち, 主要な学術論文等の写しを提出してください。
- ・研究又は業務に従事した証明書: 出願資格(7)により出願する者 所属長が発行し, 技術者・教員・研究者等として 2 年以上研究又は業務に従事したことを証明するもの(様式任意)

※出願資格審査で認定された者は, 出願の際に成績証明書, 修了(見込)証明書, 研究業績調書及び研究業績の写しを, 再度提出する必要はありません。

(2) 審査書類提出期限

前期日程	2025 年 6 月 20 日(金) 17 時までに必着
後期日程	2025 年 11 月 21 日(金) 17 時までに必着

(3) 審査書類提出先

〒761-0793 木田郡三木町大字池戸 1750 番地 1

香川大学医学部学務課 入試係(医学部管理棟 1 階)

※直接書類を持参する場合の受付は, 土曜日, 日曜日及び祝日を除く日の 9 時から 17 時までとします。

(4) 審査結果について

出願資格審査の結果は, 下記の予定で書面により本人に通知します。

前期日程	2025 年 7 月 17 日(木) 付けで通知
後期日程	2025 年 12 月 18 日(木) 付けで通知

この事前審査で出願資格が認められなかった場合には, 出願することができません。

5 出 願 手 続

受験希望者は、事前に面談のうえ研究指導教員を決定し、研究課題や履修内容等についての指導を受けてください。

(1) 出願受付期間

前期日程	2025 年 7 月 17 日(木)から 2025 年 7 月 30 日(水)まで
後期日程	2025 年 12 月 18 日(木)から 2026 年 1 月 6 日(火)まで

(2) 出願書類等の提出方法

ア 直接持参する場合の受付は、土曜日、日曜日、祝日及び 12 月 29 日～1 月 3 日を除く日の 9 時から 17 時までとします。

イ 郵送による場合は、ダウンロードして印刷した封筒貼付用あて名シートを使用し、角形 2 号封筒に出願書類等を一括して封入のうえ「簡易書留・速達」とし、前期日程・後期日程それぞれの出願受付期間最終日の 17 時までに必着するよう発送してください。

(3) 出願書類等の提出先

〒761-0793 木田郡三木町大字池戸 1750 番地 1
香川大学医学部学務課 入試係（医学部管理棟 1 階）

(4) 出願に要する書類等（※印は本学所定様式）

次に掲げる 1 から 11 までの書類を取りそろえ、出願受付期間内に提出してください。

1	※入 学 願 書 ※履 歴 事 項	ダウンロードして印刷した A 4 用紙に必要事項を記入したものを提出してください。
2	成 績 証 明 書	出身大学院の学長又は研究科長が作成し、 厳封したもの を提出してください。
3	修 了（見 込）証 明 書	出身大学院の学長又は研究科長が作成したものを提出してください。
4	検 定 料 30,000 円	ダウンロードして印刷した A 4 用紙から「振込依頼書(入金票)」及び「領収書」を切り取って、必要事項を記入の上、 【前期日程】 2025 年 7 月 10 日（木）～ 2025 年 7 月 30 日（水） 【後期日程】 2025 年 12 月 11 日（木）～ 2026 年 1 月 6 日（火） の間に金融機関（郵便局・ゆうちょ銀行を除く。）の窓口で所定の検定料を振り込んでください。その際、必ず入学願書下部の「受付金融機関出納印」欄にも押印を受けてください。 ※なお、本学修士課程（博士前期課程）又は専門職学位課程修了後、引き続き博士後期課程に進学する者及び国費外国人留学生は、検定料は不要です。 (注) 通常、金融機関の窓口取扱時間は、平日の 15 時までです。また、土日・祝日は休業となりますので、注意してください。

5	※受験票 ※写真票	ダウンロードして印刷したA4用紙から切り取って、必要事項を記入したものを提出してください。 出願以前6か月以内に撮影した正面向き上半身無帽の写真（縦4cm×横3cm）を写真票の所定欄に貼付してください。
6	※受験票等送付用封筒	ダウンロードして印刷したA4用紙に住所、氏名及び郵便番号を記入し、410円分（定型50g以内の速達料金）の郵便切手を貼付して、切り取り線で切り取り、市販の長形3号の封筒に貼ってください。ただし、郵便料金が改定された場合は、改定後の金額分の郵便切手を貼付してください。
7	※あて名票	ダウンロードして印刷したA4用紙に、合格通知書を受け取る際の住所、氏名及び郵便番号を記入してください。
8	住民票 （日本国籍を有しない者のみ）	日本国籍を有しない者は、市区町村長が発行する住民票を提出してください。 住民票がない場合は、パスポートの写し（氏名、国籍、顔写真が分かるページ）を提出してください。
9	※研究計画書 （A4サイズで所定の様式）	研究のテーマ、目的、動機（背景を含めた問題意識）、方法等についてまとめたもの。※希望する指導教員の署名及び印鑑必要
10	※研究業績調書 （A4サイズで所定の様式）	これまでに発表した学術論文（修士論文、報告、学会発表を含む。）のリストを提出してください
11	免許証の写し	入学願書に記載した免許・資格に関する免許証の写し。（A4サイズに縮小してください。）

（注）入学願書の氏名と成績証明書・修了（見込）証明書の氏名が異なる場合には戸籍抄本を添付してください。

（5）障害等のある入学志願者との事前相談について

障害がある等、受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者は、出願に先立ち、あらかじめ本学と相談してください。

また、相談は志願者本人、保護者及び担任教員等、本人の状態を詳しく説明できる者が行ってください。

相談の時期：

前期日程	2025年6月20日（金）まで
後期日程	2025年11月21日（金）まで

相談の方法：申請書（本学所定の様式又は本学が必要とする内容が記されたもの、健康診断書等必要書類添付）を提出することとし、必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る者との面談等を行います。

連絡先：香川大学医学部学務課 入試係

〒761-0793 木田郡三木町大字池戸 1750 番地 1

T E L 087-891-2074

なお、相談の内容によっては対応に時間を要することもありますので、出願前のできるだけ早い時期に、相談してください。

特に、下表に相当する障害等のある者については、申し出がなかった場合、受験の際、障害等の

状態に応じた対応ができなくなる場合もありますので十分注意してください。下表から判断できない場合は、お問い合わせください。

区 分	障 害 等 の 程 度
視 覚 障 害	両眼の視力がおおむね 0.3 未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のものうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴 覚 障 害	両耳の聴力レベルがおおむね 60 デシベル以上のもののうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢 体 不 自 由	・肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの ・肢体不自由の状態が上記に掲げる程度に達しないもののうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病 弱	・慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの ・身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの
そ の 他	上記以外で、受験上、修学上特別の配慮を必要とするもの (例) 発達障害 (ADHD, 自閉症等), パニック障害, 頻尿

6 選 抜 方 法

(1) 選 抜 の 方 法

学力試験（筆記試験）・口頭試問の結果を総合して判定します。

(2) 学力試験及び面接

月 日	時 間	実 施 項 目	備 考
前期日程 8 月 21 日 (木)	10 : 00～12 : 00	英 語	筆記試験 ※辞書持ち込み可 (英和辞典のみとし、電子辞書は不可)
後期日程 2 月 5 日 (木)	13 : 00～	領 域 別 試 験	口頭試問

(3) 試 験 場

香川大学医学部 木田郡三木町大字池戸 1750 番地 1
※試験場へ自動車での入構はできません。

7 合 格 者 発 表

前期日程	2025 年 9 月 18 日 (木) 午前 9 時 (予定)
後期日程	2026 年 3 月 6 日 (金) 午前 9 時 (予定)

合格者の発表は、受験番号を本学ホームページに掲載するとともに、合格者には合格通知書を送

付します。なお、電話等による可否の問い合わせには応じません。

香川大学ホームページ <https://www.kagawa-u.ac.jp/>

8 入 学 手 続

合格者は、2026 年 3 月 27 日（金）17 時（必着）までに、郵送により手続を完了してください。入学手続書類は、「簡易書留・速達」とし、上記期限までに教育・学生支援部教育企画課へ送付してください。

所定の期限までに入学手続を完了しない場合には、入学辞退者として取り扱います。

なお、入学手続に関しての詳細は、前期日程は 2026 年 2 月下旬頃、後期日程は合格通知書送付時に通知します。

入学手続に必要なものは、次のとおりです。

- (1) 本学所定の誓約書
- (2) その他本研究科に必要な書類
- (3) 納付金

入 学 料 282,000 円（予定）

ただし、本学修士課程、博士前期課程又は専門職学位課程修了後引き続き博士後期課程に進学する者及び国費外国人留学生は入学科は不要です。

[	授 業 料 前期分 267,900 円（予定）	]	【注】①
	（年額） 535,800 円（予定）		
	（国費外国人留学生は不要）		

なお、入学時及び在学中に学生納付金が改定された場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。

【注】① 前期分の授業料については、2026 年 4 月 1 日から 2026 年 5 月 31 日までの間に納付してください。

また、希望により、前期分の納付の際に後期分も合わせて納付することができます。

② 払込済の入学料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

- ・入学手続を行わなかった場合
- ・入学料を誤って二重に払い込んだ場合

③ 入学手続を完了した場合であっても、大学院修了見込みで出願した者が、2026 年 3 月 31 日までに修了できなかった場合は、この入学手続が無効になります。

④ 入学手続を完了した後、何らかの事情で入学することができなくなった場合は、速やかに申し出て、入学辞退の手続を行ってください。所定の入学辞退の手続を行わない場合は、2026 年 4 月 1 日付で入学したことになり、授業料の債務（前期分）が発生しますのでご注意ください。

9 そ の 他

(1) 出願書類等に不備がある場合には、受理しないことがあります。

(2) 出願書類受付後の書類の変更は認めません。また、いったん受理した出願書類は返還できません。

(3) 払込済の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

- ① 検定料を払い込んだが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合
- ② 検定料を誤って二重に払い込んだ場合

※上記①又は②に該当される方は、香川大学入試課（電話(087)832-1182）へご連絡ください。

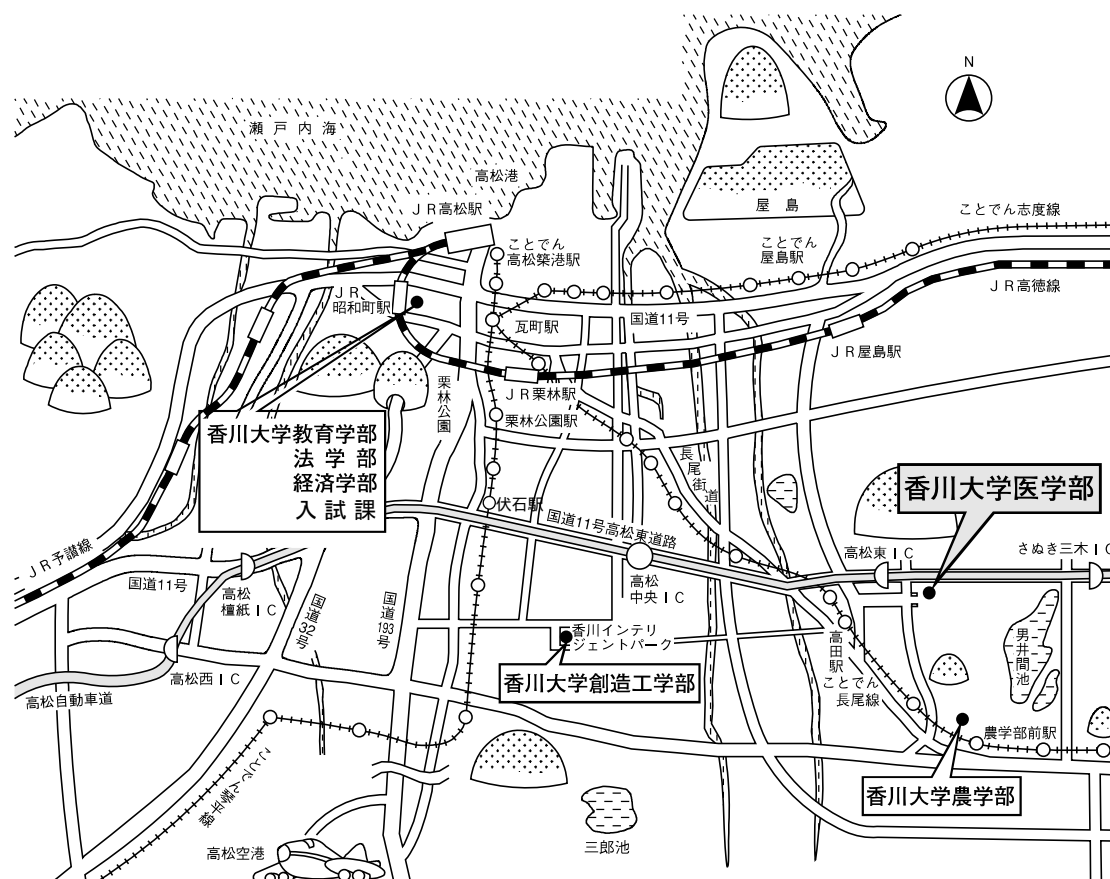
- (4) 出願にあたっては、事前に研究内容等を指導教員に必ず問い合わせてください。
- (5) 病院・会社等に勤務しながら入学する場合は、入学手続き時に「入学承諾書」（所定の用紙）を提出してください。
- (6) 香川大学では「外国為替及び外国貿易法」にもとづいて「国立大学法人香川大学安全保障輸出管理規程」を定めて、物品の輸出、技術の提供、人材の交流の観点から外国人留学生の受入れに関し、厳格な審査を実施しています。規制されている事項に該当する場合は、希望する研究活動に制限がかかる場合や、教育が受けられない場合があるので注意してください。
- (7) 入学試験に関する照会は、下記あてに行ってください。

〒761-0793 木田郡三木町大字池戸 1750 番地 1

香川大学医学部学務課 入試係

電話 (087) 891-2074

香川大学医学部案内図



電車とバス利用の場合 ことでん「高松築港駅」から長尾線に乗り、「高田駅」で下車(所要時間:約25分)。
「高田駅」からバス又は徒歩(北東へ1.5km)(所要時間:バスの場合約5分,徒歩の場合 約25分)

バス利用の場合 JR高松駅前⑦番乗り場から「75大学病院線」に乗りし、
「大学病院」で下車(所要時間:約45分)

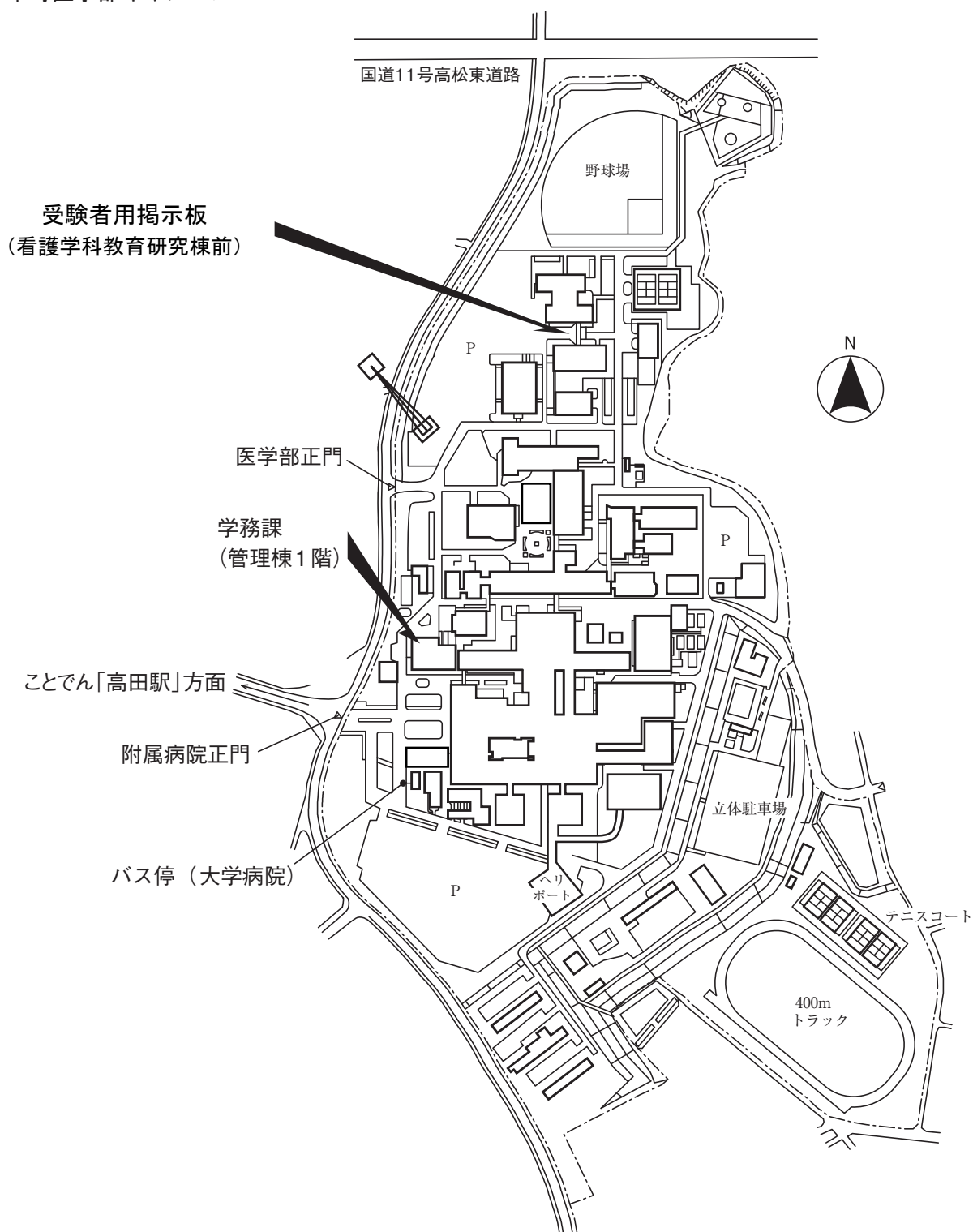
タクシー利用の場合 JR高松駅からの所要時間約30分(約4,000円)

航空機利用の場合 高松空港から医学部までの直通の交通機関はありません。
リムジンバスで高松空港から高松築港まで所要時間約40分
タクシー利用で高松空港から医学部まで所要時間約40分(約5,000円)

(注) 時刻表及び料金については、変更される場合がありますので、利用する場合には、あらかじめ各自で確認しておいてください。

香川大学医学部施設・建物配置図

三木町医学部キャンパス



大 学 院 案 内

1 目 的

本学大学院医学系研究科看護学専攻（博士後期課程）は、あらゆるライフステージにある人々の健康 QOL の向上を目指し、健康に関連する学問分野との融合により看護を探究することで、生命・生活・人生に生じる様々な健康に関するイノベーションを起こすことに寄与し、高い倫理観・指導力をもつ看護実践者、教育・研究者を養成する人材の育成を目指します。

2 組織構成

本学の大学院医学系研究科は、医学部医学科を基盤とした医学専攻（博士課程）と医学部看護学科を基盤とした看護学専攻（博士前期課程、博士後期課程）及び臨床心理学専攻（修士課程）が設置されています。

「健康創造看護学」は、『健康発達支援看護』と『地域ケアシステム創造看護』の両面から捉えるため、専任教員 14 名を、この 2 つの領域に配置します。

一つ目の『健康発達支援看護』には、成人、小児、母性、老年といったライフステージごとに研究実績のある教員 7 名と、医学系教員 2 名を配置します。命のめばえから老年期までの生涯にわたり、健康力の向上や機能回復を重視した看護の標準化をすすめ、病院・在宅における健康 QOL の向上を目指すための看護ケアモデルの開発について教授できる教員から構成されています。

二つ目の『地域ケアシステム創造看護』では、基礎、精神、在宅、地域の看護学領域で、健康に関連する学問分野との融合により学際的に知見を有する教員 4 名と、医学系教員 1 名を配置します。組織や社会の活性化を図り、健康 QOL の向上を目指すための地域システム開発について教授できる教員から構成されています。

3 履修方法等

- (1) 修業年限は、3 年を標準とします。

長期履修学生制度について

職業等を有している等の事情による者は、3 年の修業年限の教育課程を、4 年にわたり計画的に履修することができます。この場合 3 年間に支払うべき授業料総額を 4 年間に分割して支払うことになります。

この制度を利用する場合、入学試験の出願期限または 1 年次の 1 月末までに長期履修学生の申請をし、許可を受ける必要があります。

詳細についての問い合わせ・申請用紙の請求は下記までご連絡ください。

香川大学医学部学務課教務係 087-891-5676（ダイヤルイン）

メールアドレス daigakuin-m@kagawa-u.ac.jp

- (2) 修了要件

博士後期課程に 3 年以上在学し、所定の単位 15 単位以上（基盤科目の必修科目 2 単位、基盤科目の選択必修科目 1 単位以上、専門科目の必修科目 4 単位、専門科目の選択科目 2 単位以上、特別研究 6 単位）を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格することです。なお、基盤科目の選択科目のうち、医科学特論、希少糖科学特論から 1 単位以上を選択必修とします。

- (3) 看護学専攻（博士後期課程）における授業科目及び単位数は、「授業科目及び単位数」のとおりです。

4 2025年度開設授業科目及び単位数

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			備考
			必修	選択	自由	
基盤 科目	健康イノベーション概論	1(前)	1			1単位以上修得すること
	健康イノベーション研究方法論	1(前)	1			
	医科学特論	1(通)		2		
	希少糖科学特論	1(通)		1		
	小計(4科目)	－	2	3	0	
専門 科目	健康発達支援看護特講	1(前)		2		6単位以上修得すること
	地域ケアシステム創造看護特講	1(前)		2		
	健康創造看護学演習	1(後)	4			
	小計(3科目)	－	4	4	0	
特別 研究	健康創造看護学特別研究	1～3(通)	6			
	小計(1科目)	－	6	0	0	
合計(8科目)		－	12	7	0	

履修方法

- 1 基盤科目の必修科目2単位
- 2 基盤科目の選択必修科目1単位以上
- 3 専門科目の必修科目4単位
- 4 専門科目の選択科目2単位以上
- 5 特別研究6単位

※基盤科目の選択科目のうち、医科学特論、希少糖科学特論から1単位以上を選択必修とする。

5 学位の授与

- (1) 学位は、博士（看護学）Doctor of Nursing Science とします。
- (2) 博士後期課程に3年以上在学し、所定の単位15単位以上（基盤科目の必修科目2単位、基盤科目の選択必修科目1単位以上、専門科目の必修科目4単位、専門科目の選択科目2単位以上、特別研究6単位）を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格することです。なお、基盤科目の選択科目のうち、医科学特論、希少糖科学特論から1単位以上を選択必修とします。ただし、在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者については、修士課程又は博士前期課程における2年の在学期間を含め、3年以上在学すれば足りるものとします。

6 研究指導の概要

領域	研究指導の概要
健康発達支援看護	健康寿命延伸の視点から、療養患者の健康力向上、重症化予防のための看護を発展させる新規性のある研究課題を選定し、新たな研究方法へのチャレンジを検討しながら、臨床との連携・協働による研究手法を選択し、結果の妥当性を確保した論文を作成できるよう研究指導を行う。（成人看護学：市原教授）
	周産期をめぐる国内外の現状と課題を分析し、母子およびその家族における健康課題を明らかにする。そして、母子のQOL向上を目指した妊娠期ケアの構築や、ヘルスプロモーションにおける母子関係の重要性について、統計的手法を用いて探究する。また、アジア諸国の研究者との共同研究を通じて、国際的視野に立った周産期ケアに関するエビデンスの構築を目指す。学生が自己の関心を研究課題として明確に定義し、課題解決に向けた一連の研究プロセスを主体的かつ効果的に進め、研究成果を社会に提言できるよう指導を行う。（母性看護学：川田教授）
	超高齢社会における高齢者問題やそれに伴う倫理的課題、また高齢者やその家族が抱えるニーズを量的・質的データより明らかにし、エビデンスに基づく創造的ケアやシステムの開発を探究できる研究指導を行う。（老年看護学：山本教授）
	思春期における性教育、月経前症候群・困難症、成人期における婦人科がん検診の啓蒙活動、不妊症と妊産褥婦のメンタルヘルスの不調、子育ての悩み、更年期におけるうつ、慢性疼痛など、現代社会に生きる女性たちの健康課題を選定し、新たな解決方法を創造し探求する。加えて、漢方薬が看護学教育モデル・コア・カリキュラムに明記されるなど、看護教育の中で漢方教育が普及しつつあるなか、漢方、鍼灸の知恵は健康課題の解決に向けたセルフケアの方法を創造し得る。エビデンスにつながる研究方法について吟味し、論文作成のための研究指導を行う。（健康科学：塩田教授）
	糖尿病・生活習慣病のケア・ケアシステムの開発、健康行動を支援する自己管理用デバイス・アプリなど先進的技術やICTの看護への活用、セルフケア支援のための遠隔医療・テレナーシングモデルの構築など、慢性疾患を持つひとの健康生活に貢献できるエビデンス構築のための研究を行う。独立した研究者として活動するための準備期間として、研究テーマの立案、問題解決のための研究計画、フィールド開拓を含めた臨床や他の研究者との協働など、研究遂行のための指導を行う。（慢性期成人看護学：西村教授）
地域ケアシステム創造看護	ウイルス感染症の流行を、血清疫学的調査あるいは検体採取により捉え、基礎医学の視点から解析を行う。感染症の予防や流行阻止に繋がるテーマを設定し、課題解決に有用な研究指導を行う。（健康科学：藤井教授）
	近年、看護の対象となる人々をめぐる環境は変化し、医療依存度の高い人々の自己管理能力を高めるためのアプローチなど、これまで以上に、個別最適な医療・看護が求められる時代となった。そのため、看護職者には、人々の多様なニーズに対応できる実践力が不可欠である。基礎看護学講座では、多様な角度から、実践力の向上に貢献できる人材育成について探求し、社会に貢献できる基礎教育および卒後の現認教育を実現する上での課題と対策を吟味し、独創的かつ創造的な観点で研究（論文作成）が遂行できるように指導を行う。（基礎看護学：今井教授）
	精神障害者のセルフケアやリカバリー支援に着目し、当事者と家族及び支援者を含む援助関係に基づく精神看護技術や地域ケアシステムにおける課題を包括的に捉えることに努め、文献検討を踏まえて研究的に取り組むテーマを設定する。各自の精神看護観を問いながら、当事者やその家族のwell-beingを高め、自己実現を志向していく看護方法を多角的に検討し、課題解決に有用な研究指導を行う。（精神看護学：渡邊教授）
	在宅療養者とその家族のQOLの視点から、社会情勢を踏まえた上で、地域包括ケアシステムにおける行政のサポートシステムや支援体制の現状、エビデンスによる看護実践について多面的に文献検討を行う。在宅で療養者やその家族がその人らしく暮らすための課題を、そこで起こっている現象や看護方法、環境等の要因から検討し、課題解決に有用な研究指導を行う。（在宅看護学：松本教授）
	健康寿命の延伸を目指し、小児期からのヘルスプロモーションを推進するために、必要なエビデンスを構築するための研究を遂行する。理論的基盤として、ライフコースアプローチやDOHaD学説などを理解し、疫学を主とした研究手法を活用して、社会的実装を可能とする研究成果を産出する。（地域看護学：芳我教授）

2026 年 度 香 川 大 学 大 学 院
医学系研究科看護学専攻（博士後期課程）入学願書

			受 験 番 号	※	
フ リ ガ ナ				性 別	男 ・ 女
氏 名					
生 年 月 日	年 月 日 生			年 齢	歳
志 望 す る 受 験 日	☐ 2025年8月21日（木） ☐ 2026年2月5日（木） ※上記いずれかを選択し，□にチェックを付けてください。				
志 望 す る 領 域 及 び 指 導 教 員	健康発達支援看護領域 地域ケアシステム創造看護領域 ※どちらかを○で囲んでください		指 導 教 員		
出 願 資 格	年 月 大学 学部 学科			卒 業 卒業見込 年在学中	
	年 月 大学大学院 研究科			修 了 修了見込 年在学中	
免 許 ・ 資 格	種 別	種 別	種 別		
	取得年月 番 号	取得年月 番 号	取得年月 番 号		
現 住 所	〒				
	電話番号	() -			
試 験 ・ 入 学 等 に 関 す る 通 知 場 所	〒				
	電話番号	() -			

記入上の注意

- 1 青又は黒のボールペンを使用し，楷書で正確に記入してください（消せるボールペンは不可）。
- 2 現住所は詳細に記入してください（間借等の場合は何某方まで記入してください）。
- 3 ※印欄は記入しないでください。

* 出願書類に記載された個人情報（氏名，生年月日，性別その他の個人情報）は，入学者選抜及び合格通知並びに入学手続きを行うために利用します。また同個人情報（合格者の入学後の教務関係（学籍，修学指導等），学生支援関係（健康管理，奨学金申請等）及び入学科・授業料に関する業務を行う目的をもって本学が管理します。

区 分 コード	3871999990
------------	------------

受 付 金 融 機 関 出 納 印	1
-------------------------	---

金融機関(郵便局・ゆうちょ銀行を除く。)の出納印のない場合は無効となります。

履 歷 事 項

[illegible]

博士論文研究計画書

(医学系研究科 (博士後期課程) 看護学専攻)

香川大学大学院医学系研究科

[illegible]

※印欄は記入しないでください。

研究業績調書

1 氏 名

2 生年月日

3 免許・資格

4 研究業績目録を作成してください。申請者の名前には下線を引いてください。また、主な論文2編については別刷又はコピーを添付してください。

注1) 適宜の様式(A4サイズ)で別途作成してもかまいません。

2) 業績目録の作成方法

著書 [題名, 著者名(全員を記入), 編集者名, 書名, 版, 発行場所, 発行所, 発行年, 頁の順に記入してください。]

論文 [題名, 著者名(全員を記入), 誌名, 巻, 発行年, 頁の順に記入してください。]

2026年度

香川大学大学院医学系研究科看護学専攻(博士後期課程)

受験票

受験番号	※
フリガナ	
氏名	
試験日	☐ 2025年8月21日(木) ☐ 2026年2月 5日(木)
志望する領域	

(注) 1 ※印欄は記入しないでください。
2 この受験票は机上に提示しておいてください。
3 この受験票を紛失した場合は、直ちに届け出てください。

2026年度

香川大学大学院医学系研究科看護学専攻(博士後期課程)

写真票

受験番号	※
フリガナ	
氏名	
試験日	☐ 2025年8月21日(木) ☐ 2026年2月 5日(木)
志望する領域	

写真貼付欄

(注意)

出願以前6か月以内に撮影した正面、上半身無帽の写真(縦4cm×横3cm)の裏に氏名を記入してから貼付してください。

(注) ※印欄は記入しないでください。

香川大学

切り取り線

電信扱

香川大学

2026年度

検定料 領収書

振込金額(検定料)	¥30000	手数料	
振込先銀行(○で囲む。)	預金種別	口座番号	
① 百十四銀行 本店	普通預金	2785280	
② 香川銀行 本店	普通預金	2155989	
③ 三菱UFJ銀行 高松中央支店	普通預金	0547300	
受取人	国立大学法人香川大学		
区分コード	3871999990		
フリガナ			
志願者氏名NAME			

1. 金融機関(郵便局・ゆうちょ銀行を除く。)の出納印のない場合は無効となります。

2. 金額を訂正したもの、鉛筆書きしたものは無効となります。

受付金融機関出納印

印紙

2

太枠内は必ず記入してください。

香川大学

検定料 振込依頼書(入金票)

香川大学

【志願者の方へのお願い】

1. 郵便局・ゆうちょ銀行を除く金融機関から振り込んでください(ATMからの振込は不可)。

2. 金額を訂正したもの、鉛筆書きをしたもの、金融機関の出納印のないものは無効となります。

【前期日程】2025年 7月10日(木)~2025年7月30日(水)

【後期日程】2025年12月11日(木)~2026年1月6日(火)

依頼日	年 月 日	振込受付期間	
振込先銀行(○で囲む。)	預金種別	口座番号	
① 百十四銀行 本店	普通預金	2785280	
② 香川銀行 本店	普通預金	2155989	
③ 三菱UFJ銀行 高松中央支店	普通預金	0547300	
受取人	コリツダ'イ'クワ'ンカ'ワ'ガ'ウ'国立大学法人香川大学		
受付金融機関へ → この部分を必ず打電してください。			
区分コード	志願者のフリガナ		
3871999990			
志願者氏名NAME			
志願者住所ADDRESS	〒 -		
電話()	-		

金額

千 百 十 万 千 百 十 円

¥30000

手数料

内訳

現金

当手

他手

受付金融機関出納印

3

金融機関で切り離してください。

依頼人(志願者)

受付金融機関へのお願い
打電については、依頼人名の前に区分コードを打電してください。

速 達

410円分の郵便切手を貼付してください。ただし、郵便料金が改定された場合は、改定後の金額分の郵便切手を貼付してください。

□□□-□□□□

府都
県道

区市
郡

番地

町

号

殿

速
達

(受験票等在中)

郵便番号 761-0793

木田郡三木町大字池戸1750番地 1

香川大学医学部学務課
入試係

電話 (087) 891-2074 (ダイヤルイン)

切り取り線

あ て 名 票

- (注) 1 合格通知，入学手続書類等及び入学式等に関する通知用です
ので，確実な受信先を記入してください。
2 住所は必ず番地まで正確に記入してください。
3 住所がアパート，団地の場合は，必ずアパート名又は団地名
まで記入してください。
4 ※印欄は記入しないでください。
5 出願書類等と一緒に提出してください。

合格通知を受け取る宛先を記入してください。

□□□ —□□□□ (住所)
(志願者の氏名) 様
(電話番号)
(受験番号) ※

2026年2月下旬頃に入学手続書類等を受け取る宛先を記入してください。
(前期日程受験者のみ)

□□□ —□□□□ (住所)
(志願者の氏名) 様
(電話番号)
(受験番号) ※

【封筒貼付用あて名シート】

【注意事項】

切り取り線に合わせて切り取ってください。

市販の「角2封筒」にこのシートを貼り、提出書類を封入した後、提出してください。

また提出する前に、提出書類に漏れがないか郵送書類チェックシートで確認してください。

直接持参する場合の受付は、平日（12月29日～1月3日を除く）9時～17時です。

郵送する場合は、「簡易書留・速達」とし、

出願期間最終日の17時までに到着するよう発送してください。

切り取り線

速 達

〒761-0793

香川県木田郡三木町大字池戸1750番地1

切手貼付欄

香川大学医学部学務課

入試係 御中

【 大学院医学系研究科看護学専攻
（博士後期課程）出願書類在中 】

簡易書留・速達

折り曲げ厳禁

水濡れ厳禁

（郵便局記入欄）

簡易書留

引受番号

差出人	〒 住 所	電話番号
	氏 名	
志望する試験日		
☐ 前期日程：2025年8月21日（木）		
☐ 後期日程：2026年2月 5日（木）		
※上記いずれかを選択し、 ☐ にチェックを付けてください。		

【郵送書類チェックシート】

封筒中に次の書類等が入っていることを、下表をもとに確認してください。

※このチェックシートを提出する必要はありません。

全員が提出するもの

	出願書類等	注 意 事 項	チェック欄
①	入 学 願 書 履 歴 事 項	ダウンロードして印刷したA4用紙に必要事項を記入したもの ※入学願書下部の「受付金融機関出納印」欄に検定料領収印が押されていること	
②	成 績 証 明 書	出身大学院の学長又は研究科長が作成し、 厳封したもの	
③	修了（見込）証明書	出身大学院の学長又は研究科長が作成したもの	
④	受 験 票 ・ 写 真 票	ダウンロードして印刷したA4用紙を切り取り，必要事項を記入したもの ※写真票の所定欄に出願以前 6 ヶ月以内に撮影した正面向き上半身無帽の写真を貼付すること	
⑤	受験票等返送用封筒	ダウンロードして印刷したA4用紙に必要事項を記入し，長形 3 号の封筒に貼付けたもの ※410円分（定型 5 0 g 以内の速達料金分）の郵便切手を貼付すること ただし，郵便料金が改定された場合は，改定後の金額分の郵便切手を貼付すること	
⑥	あ て 名 票	ダウンロードしたA4用紙に必要事項を記入したもの	
⑦	研 究 計 画 書	A4サイズで所定の様式で作成したもの	
⑧	研 究 業 績 調 書	これまでに発表した学術論文（修士論文，報告，学会発表を含む。）のリストを提出すること A4サイズで所定の様式で作成したもの	
⑨	免 許 証 の 写 し	A4サイズに縮小コピーしたもの	

上記のほかに該当者が提出するもの

	出願書類等	注 意 事 項	チェック欄
⑩	住 民 票	日本国籍を有しない者のみ 住民票がない場合は，パスポートの写し	
⑪	戸 籍 抄 本	入学願書等の氏名と証明書の氏名が異なる場合のみ	

送付先

〒761-0793 香川県木田郡三木町大字池戸1750番地 1

香川大学医学部学務課 入試係

※送付する際は，封筒に住所及び志願者名の記載をお願いします。

※簡易書留・速達で送付してください。

※ 入学資格審査対象者提出書類

出願資格調書

フリガナ			性別	男・女	
氏名					
生年月日	年 月 日生		年齢	歳	
志望する指導教員 ＜ 領 域 ＞	・健康発達支援看護領域 ・地域ケアシステム創造看護領域 ※どちらかに○をしてください	指導教員			
出 願 資 格 1 第7号によるもの 2 第8号によるもの 該当する項の番号に○ をしてください	年 月 日 大学 学部 学科 年 月 日 大学大学院 研究科 年在学中 卒業修了 年在学中 専攻 修了				
履 歴 事 項 (学歴：日本の高等学校卒業者については高等学校卒業からの学歴を、それ以外の者はすべての学歴を記入してください。) (職歴：特に看護学研究を志す動機となったものを記入してください。)	区分	年 月 日	事 項		
	学 歴	～	年 月 日	高等学校卒業 (都道府県)	
		～	年 月 日		
		～	年 月 日		
		～	年 月 日		
	職 歴	～	年 月 日		
		～	年 月 日		
		～	年 月 日		
		～	年 月 日		
	フリガナ	〒			
現 住 所	電話番号	() -			

入 学 試 験 等 に 関 す る 照 会 先

香川大学医学部学務課入試係

TEL (087) 891-2074

〒761-0793 木田郡三木町大字池戸1750番地1

香川大学入試課

TEL (087) 832-1182

〒760-8521 高松市幸町1番1号

香川大学ホームページ

<https://www.kagawa-u.ac.jp/>

～ 不測の事態発生時等における諸連絡について ～

災害等の不測の事態が発生し、入学試験を予定どおりに実施できない場合等の対応については、上記の本学ホームページ等でお知らせしますので、ご確認ください。

また、入学試験に関する情報についても本学ホームページ等に随時掲載しますので、試験当日まで注意してご覧ください。